

# 田 富 小 だ よ り

## 子供たちのがんばる姿をお楽しみに

もうすぐ運動会です。今、子どもたちは一生懸命運動会の練習に取り組んでいます。すでにお知らせの通り、今年度の運動会は新型コロナウイルスの影響で、半日での実施となります。感染防止と時間短縮のため、低・中・高学年の表現運動と学年リレー、1年生と6年生の学年競争競技のみの実施となります。種目数は少ないですが、その分ひとつひとつの種目に気持ちを込めて、子供たちは頑張ることと思います。26日の運動会には、子どもたちの「自分でがんばる姿」「友達と励ましあう姿」「みんなと協力する姿」が、たくさん見られることと思います。

保護者の皆さんの観覧方法も例年とは違い、自分のお子さんの参加する演技や競技の時のみ所定のエリアで御覧いただきます。御不便をおかけしますが、例年以上の温かい拍手と声援をお願いします。

令和2年度秋季大運動会スローガン

**TEAMWORK** ～仲間と笑顔で優勝目指せ！～

※今年度は、6年生が3クラスなので、たてわりグループを赤・白・青の三色で編成しています。  
※新型コロナウイルス対策と熱中症対策を十分とったうえでの参観をお願いします。

## 子供の目線に立った指導を

長尾篤志さん（国立教育政策研究所 教育課程調査官）は、『「教育」は通常『教えること』と考えられる。教えることは大切であるが、人を育てるために教えるのだという視点を忘れてはならない。指導者が一生懸命になりすぎ、必要以上のことを時機も踏まえずに教え込み、逆に意欲を萎ませたり、自信をなくさせたりしてはならない。」と述べています。教員の都合ではなく子供にとって何が大切なのか、どんな方法が適しているのかを考えることが、「子供の目線立つ」ということです。

また、家庭教育においても「子供の目線に立つこと」は大切なことです。子ども家庭教育フォーラム代表の富田富士也さんは、親が子どもの事情に心を寄せる前に自分の立場を優先してしまうことを親の「私事化」と呼び、子供の健やかな成長を阻害する要因となっていると指摘しています。親の一方的な都合や理由で行われる、虐待や育児放棄も親の「私事化」が原因です。

「子供の目線に立つ」ことは、子供のやるべきことを代わりにやってしまうことや子供の求めることをすべて許容することとは違います。子供が自立して、他ともに生きていくために必要なことをしっかりと指導することです。田富小学校の保護者と教職員は、子供の目線に立って力を合わせて子供の教育に取り組んでいきましょう。



# 田富小学校で目指す学力

右の写真は、1年生の算数の授業風景です。何人かの子供が、自分の考えをホワイトボードに書いて説明しました。その説明を聞いた別の児童が、友達がどうしてそう考えたのかを説明しようと挙手しています。先生がやり方を説明するだけなら10分程度で終わってしまうことを、45分かけて子供たちの話し合いにより学習を進めていきます。それは、算数の授業は単に算数の知識や技能だけを学ぶ時間ではないから



です。田富小学校で目指す学力は、もっと深く広い学力です。例えば、九九を言えることも大切ですが、かけ算は、「かける数が1増えると答えはかけられる数だけ増える」や「 $6 \times 5$ の答えは、 $2 \times 5$ と $4 \times 5$ の和になる（かけ算の分配法則）」というかけ算の性質やきまりを使って、12の段や17の段のかけ算の表を作ることができる学力です。

答えは同じでも、その答えを出すまでの考え方はいろいろあります。友達に分かりやすく説明することで、論理的思考を育てます。友達の考えを聞き、解釈することで多面的思考を育てます。また、学習の進め方も身に付けていきます。さらに、他者を尊重する態度や他者に認められる喜びなど、精神面の成長も期待しています。

## 私が出会った素敵な子ども達の姿

- ① 9月1日の防災の日に、2回目の避難訓練を行いました。今回は、休み時間に緊急地震速報に続いて地震が起きたという想定で行いました。揺れが収まった後、子供たちが校庭に避難して来ました。学級ごとに整列するのですが、休み時間なので担任の先生がまだいない学級もあります。どこに並んだらいいのか迷っている児童もいました。すると、何人かの6年生が前に立って指示を出し、並ばせてくれました。自分で判断し、行動する姿に感心しました。
- ② 桜の葉が黄色く変色し、地面に落ち始めました。厳しい暑さが続いています。秋の気配を感じます。中庭の落ち葉や通路の小石を掃いていると、手伝ってくれる子供たちがいます。先日も、2年生や3年生がホウキをもってきて、一緒に掃いてくれました。働いている人の存在に気付くだけでも素晴らしいと思いますが、さらに行動に移す姿に感動しました。彼らのような大人が増えれば、ともに助け合う世の中になることでしょう。

## 田富小ニュース

### 3・4年 粘土節講習

9月8日に、粘土節保存会の藤巻さんから運動会で踊る「ロック粘土節」を指導いただきました。今年は、正調粘土節を



踊ることができませんが、その分全員の気持ちを合わせて「ロック粘土節」を踊ってくださることでしよう。どうぞ、お楽しみに。

### 3年 自転車教室

9月8日に、3年生の自転車教室を行いました。いつもなら外で実技講習を行うのですが、今回は室内で映像を見ながらの講習でした。交通安全指



導員の赤池さんと望月さんから安全な自転車の乗り方を指導していただきました。御家庭でもヘルメットを着用するよう指導をお願いします。

